

科目名	リズム・ダンス表現(演習)	科目ナンバー	CC-EP1159-CP			
担当者 (実務経験名)	講師 久留島 彩織(地域スポーツ指導者)					
履修期	2年 前期	卒業単位	必修 1単位			
免許・資格	保育士選択・こども音楽療育士選択					
授業概要	幼児期の表現遊びの必要性を理解し、ダンスやリズム遊びを通して適切な表現方法を修得する。グループ活動での創作や発表を通じて、発達に即した表現の工夫や指導方法を学び、実践に役立つ技能を身につける。					
到達目標	知識・理解	幼児の心身の発達に伴う、リズムやダンス等の身体表現の理論について理解できる。				
	思考・判断	各年齢ごとに、または発達段階ごとに適した表現遊びやダンスを工夫することができる。				
	興味・意欲・態度	リズム・ダンス表現に興味関心を示し、意欲的な態度で取り組むことができる。				
	技能・表現	基本的な動きやステップ、模倣や表現力を身につけ、子どもたちに指導することができる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	1		
	2	基礎表現①基本的なステップ、隊形移動について	調べ学習:ステップ、隊形移動の種類について	1		
	3	基礎表現②ステップと隊形移動の表現(グループ活動)	グループでステップと隊形移動の構成を考え、表現する	1		
	4	表現遊び①イメージを引き出す表現遊び(まねっこ、オノマトベ、からだあそび)	テキスト第3章を読む(表3-3)	1		
	5	表現遊び②イメージを引き出す表現遊び(小作品創作)	イメージを引き出す言葉から動きを考える	1		
	6	表現遊び③コースを使った表現遊び	手具(コース)を使った表現を考える	1		
	7	表現遊び④コースの作品を創作し発表する(グループ活動)	対象年齢にふさわしい表現を考える	1		
	8	創作ダンス①「対極の動き」「連続の動き」	様々な運動課題を組み合わせた表現を考える	1		
	9	創作ダンス②「メリハリ」「デフォルメ」	調べ学習:発達段階で獲得できる動きについて(表2-2)	1		
	10	リズム・ダンス表現 作品創作① 構想、創作	調べ学習:幼児期に獲得できる動き	1		
	11	リズム・ダンス表現 作品創作② 創作	幼児が楽しめる動き・表現を取り入れた作品を創作する	1		
	12	リズム・ダンス表現 作品創作③ 創作、練習	作品練習	1		
	13	リズム・ダンス表現 作品創作④ リハーサル	作品練習、発表会の担当係りの確認	1		
	14	発表会(学内)	発表準備、振り返り	1		
15	まとめ(発表会の記録映像 鑑賞・振り返り)	レポート作成	1			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○			30%
	課題	○	○		○	30%
	実技			○	○	30%
	受講状況・態度			○		10%
その他()						
フィードバックの方法	レポート課題やワークシート等にはコメントを付け、返却します。質問等については、全体に向けて共有・回答し、必要に応じて個別に説明を行います。					
教科書	「乳幼児のための豊かな感性を育む身体表現遊び」ぎょうせい					
参考書	毎回の授業時に、授業ワークシート等の資料を配布します。					
アクティブ・ラーニング	技術の習得だけでなく、人間関係の構築や感動体験など人間の成長を目指します。グループ活動を通じて、「協調性」や「連帯感」を養い、発表会までの過程や、当日の運営、発表から「達成感」を味わいます。					
ICT活用	作品創作時、動きやフォーメーションを客観的に観るため、iPadを使用します。eラーニングサイトを利用し、資料の提示や課題提出を行います。					
メッセージ・備考	まずは皆さん自身が身体と心を動かし、表現を楽しむことが必要です。ダンスや身体表現には「踊る」「創る」「鑑賞する」楽しみがあります。授業を通して、体験していきましょう。					
関連科目	子どもの体育					